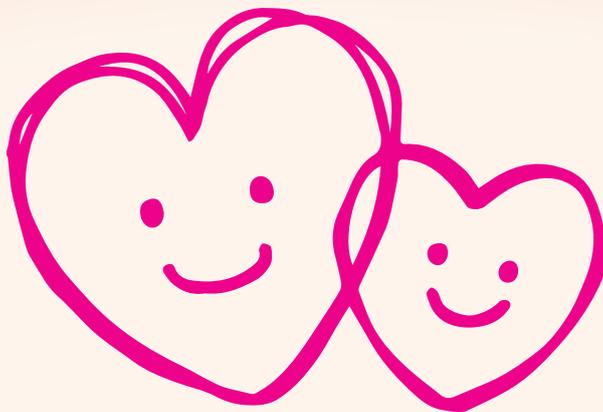


みんなの気持ち、わかちあエール 2025

～我が子にはうまく聞けないけれど、本当は聞いてみたい摂食障害に関する疑問
我が子にはうまく伝えられないけれど、本当は伝えたい気持ち～



2025年

6月1日

オンライン(zoom) 10:00～12:00

定員:300名/参加無料

当事者、ご家族、セルフヘルプグループ、家族会、支援者、
アスリート、養護教諭、トレーナー、メディア etc
※摂食障害に関心がある方、勉強をされたい方など、
どなたでもご参加頂けます。

摂食障害をもつご本人を支えるご家族は、初めて接する症状と我が子の言動の変化に戸惑い、
悩み、葛藤を抱えます。そして、どのような声かけや態度が回復に役立つかわからず、ご本人
とのコミュニケーションに難渋します。

良かれと思ってしたこと・言ったことが全て拒絶されて自信をなくすご家族や、我が子の回復
を妨げたくない・傷つけたくないと思うあまり言葉を慎重に選び過ぎて、ご本人との対話が
ぎこちなくなってしまうご家族も少なくありません。

また、摂食障害をもつご本人も、家族の葛藤を誰よりも感じて心配をかけたくない一方、自
分では症状を抑えることができず、自責の念に駆られています。

そこで、まずは、ご家族を対象にしたアンケートで「我が子にはうまく聞けないけれど、本
当は聞いてみたい摂食障害に関する疑問」「我が子にはうまく伝えられないけれど、本当は伝
えたい気持ち」を募集。次に、ご本人を対象にしたアンケートで、ご家族から集まった疑問や
気持ちに対するご意見を募集します。「みんなの気持ち、わかちあエール 2025」当日は、ご家
族・ご本人双方へのアンケートを通じてお寄せいただいたご意見に基づき、JAED 世界摂食障
害アクションデイ企画実行委員会と JAED 学生部メンバーがトークセッションを行います。

ご本人とご家族、それぞれが相手を思いやるからこそ、言葉にできない本音とすれ違う気持
ち。まずは目の前の相手を大切に考えて接することが重要ですが、みなさんの経験をわかち合
うことによって、孤独感が癒やされたり、コミュニケーションや回復のヒントが見つかったり、
摂食障害に対する周囲の理解が深まることを願っています。

プログラム構成

- 1 ご挨拶
- 2 トークセッション
我が子にはうまく聞けないけれど、
本当は聞いてみたい摂食障害に関
する疑問/我が子にはうまく伝えら
れないけれど本当は伝えたい気持ち
～事前アンケートでお寄せいただいた
エピソードから～
- 3 全体でディスカッション
～異なる立場でお互いを理解し、より良い
コミュニケーションと関係を実現するために～
- 4 みんなの気持ち、わかちあエール
～今も摂食障害で苦しんでいる人とその回復を支える
人に、チャットとSNSでエールを送り合おう～



◆アンケート実施中◆

テーマ：我が子にはうまく聞けないけれど、本当は聞いてみたい摂食障害に関する疑問/我が子にはうまく伝えられないけれど、本当は伝えたい気持ち

①ご家族対象アンケート <https://forms.gle/LsNKR7DaRcW7fufS9> または左の QR コードよりアクセスしてご投稿ください。

②ご本人対象アンケート ご家族対象のアンケートを5月10日頃にいったん集約し、ご本人を対象にしたアンケートを別途実施。

ご家族からお寄せいただいた疑問や気持ちに対する、ご本人の立場からのご意見を募集します。ご本人対象アンケートは5月18日頃、
「みんなの気持ち、わかちあエール 2025」参加申し込みページ（右下 QR コードよりアクセス）でお知らせします。

❖参加申し込み方法（要事前申し込み・先着順）

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/world-eating-disorders-action-day/>

または右の QR コードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。

※定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

※フリーアドレスやパソコン環境で受信できるアドレスを推奨します。

